

# お詫び

株式会社ヤタローの子会社で、パン・菓子の生産を担当している株式会社宝福にて2014年1月13日に製造(1月14日喫食)致しました「給食用食パン」が起因しての食中毒事故が発生いたしました。健康被害にあわれたお子様、学校関係者の皆様ならびにご家族様に、多大なご迷惑をお掛け致しましたことを心よりお詫び申し上げます。また日頃から弊社製品をご購入いただいております皆様にもご心配をお掛けし、誠に申し訳ございませんでした。

事故を受け、ヤタローグループでは、浜松市保健所や浜松市教育委員会などと連携しながら原因を特定し、再発防止策を講じてまいりました。その結果、1月24日には営業停止処分の解除を受け、26日には工場直売店の再開、そして静岡県学校給食会による工場調査をへて、6月2日には給食用米飯の提供の再開をさせていただきました。

今後「食の安全」はすべてにおいて最優先課題であるとの認識を再度徹底し、設備及び従業員教育の両面において、より一層衛生管理の強化に取り組んでまいります。

株式会社ヤタロー 代表取締役社長 太田雅之

## 事故の経緯

- |                |   |
|----------------|---|
| 2014<br>1 / 16 | 浜松市教育委員会より市内小学校で嘔吐、下痢による欠席者数が増え、学校閉鎖、学級閉鎖が増えている旨連絡が入る。  |
| 1 / 17         | 浜松市保健所が共通食材や検便等の検査から 14 日に学校給食で出された「食パン」に付着したノロウイルスによる食中毒と断定。(同日、食パンを製造した株式会社宝福の工場が営業停止処分となる) |
| 1 / 18         | 保健所による立ち入り検査を受ける。<br>同工場で13～17日に製造された食パン・菓子パン等の自主回収を発表。                                       |
| 1 / 20         | 保健所による立ち入り検査や従業員の検便検査、検体(食パン)検査などから、感染経路がほぼ判明。  |
| 1 / 23         | 作業服の管理方法の変更をはじめとした再発防止改善報告書を保健所に提出。保健所による確認の立ち入り検査を受ける。                                       |
| 1 / 24         | 保健所より株式会社宝福工場の営業停止処分の解除を受ける。  |
| 1 / 26         | 工場直売店が再開  |
| 4 / 22         | 給食会による最終工場調査  |
| 6 / 2          | 給食用米飯の提供が再開   |

## 事故原因

- 作業者の制服もしくは手袋に付着していたノロウイルスが食パン検品時に食パンに付着した可能性が高い。(浜松市保健所発表)
- 環境面の整備および、基本である「手洗い」をはじめとした従業員1人ひとりの衛生意識に問題があった。今後はハード面での整備に頼らず、それを使う従業員の意識も高めていく。